

授 業 目 名	疾患別理学療法Ⅳ（脊髄損傷）	授 業 形 態	講 義
		配 当 学 期	2年（後期）
担 当 教 員 名	水谷 貴佐、沖田 任弘	単 位 数	1単位
		時 間 数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕</p> <p>現在に至るまでの脊髄損傷者のリハビリテーション医療の進歩は、生存率を高め、通常の余命を期待できるようになった。また社会的には、生活環境や労働条件の整備により、社会復帰が可能なものや生産活動にまで参加し、社会人として活躍できるまでになった。評価・治療においては回復の法則性とそれに立脚した予後予測を見極め、その科学性に裏付けられた治療の考え方、残存機能を最大限に引き出すことを学んでいく。</p> <p>〔学習目標〕</p> <p>脊髄損傷者の理学療法について、総合的に学習する。</p>		
授 業 回 数	授 業 内 容		
第 1 回	脊髄損傷の病理		〔水谷〕
第 2 回	障害像		〔水谷〕
第 3 回	運動麻痺		〔水谷〕
第 4 回	感覚障害		〔水谷〕
第 5 回	排尿・排便コントロール		〔水谷〕
第 6 回	褥瘡予防		〔水谷〕
第 7 回	社会参加（症例検討）①		〔水谷〕
第 8 回	社会参加（症例検討）②		〔水谷〕
第 9 回	日常生活活動①		〔沖田〕
第 10 回	日常生活活動②		〔沖田〕
第 11 回	日常生活活動③		〔沖田〕
第 12 回	脊髄損傷者の理学療法①		〔沖田〕
第 13 回	脊髄損傷者の理学療法②		〔沖田〕
第 14 回	脊髄損傷者の理学療法③		〔水谷〕
第 15 回	総括		〔水谷〕
評価方法	期末試験で評価します。		
教科書 参考図書	〔教科書〕 PTマニュアル 脊髄損傷の理学療法第2版（医歯薬出版） 配布資料		
履修上の 留意点	基礎的医学知識（解剖学・運動学・各疾患についての知識等）をしっかりと復習しておいてください。		
メッセージ	主要な筋の作用、起始・停止、髄節、神経支配を復習しておいてください。		